

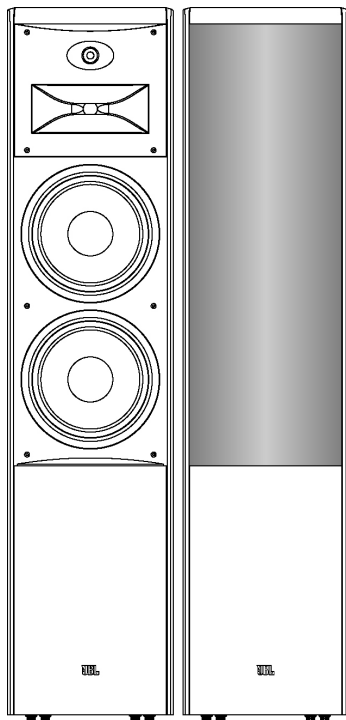


LS Series

取扱説明書

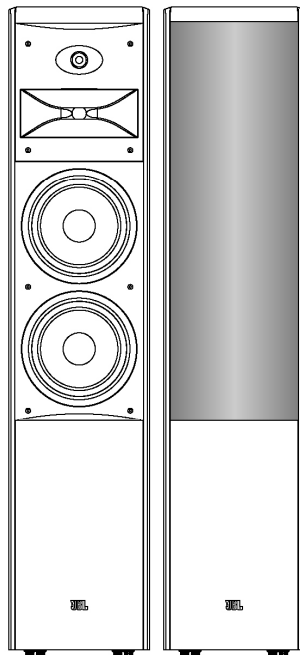
20cm×2-3Way Floorstanding Speaker System

LS80



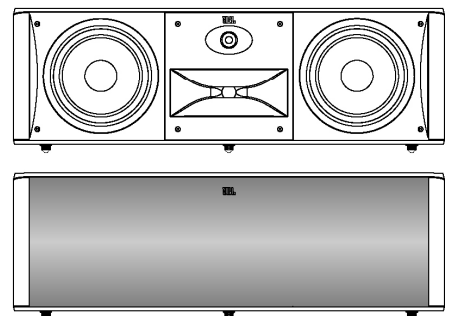
16.5cm×2-3Way Floorstanding Speaker System

LS60



16.5cm×2-3Way Center Speaker System

LS Center



この度は JBL LS シリーズ スピーカーシステムをご購入頂きまして誠にありがとうございます。
LS シリーズは高感度なホーンユニットを搭載した、明るく伸び伸びとしたサウンドが特徴のミュージック&ホームシアター用スピーカーシステムです。ホーン&ドライバーによる JBL 独自の指向性コントロール技術により、不要な壁面反射を抑え明確な音像定位を実現します。また、充実した低音と高感度ホーンユニットの厚みのあるサウンドがライブミュージックを、ムービーを、臨場感豊かに再生します。各機種のリ組み合わせにより、マルチチャンネル・システムへの発展も楽しめます。
本製品をより良く理解していただき、正しくお使いいただくために、ご使用前にこの説明書を最後までお読みください。

1：開梱にあたって

外観、機能共に完全な状態でお届けされたことと存じます。万一損傷や故障が認められた場合には、直ちにお買い上げ店にご連絡ください。

各製品の梱包には、以下の製品及び付属品が納められていますのでご確認ください。

- ・スピーカーシステム : 1本（グリル付）
- ・スパイク : LS80, LS60: 4本 / LS Center: 3本
- ・スパイク受け : LS80, LS60: 4枚 / LS Center: 3枚

カートンボックスに保証書が添付されていますので、内容をご確認の上、大切に保管してください。オリジナル・カートンボックスは、緩衝材等を含め開梱後もそのままお手元に保管くださるようお勧めします。修理などのため本体を輸送されるような場合、オリジナル・カートンボックス以外のもので行った不完全な梱包により損傷が生じて、責任を負いかねますのでご注意ください。

2．保証について

保証は製品に添付された保証書の規定に基づいて行われますので、保証書をよくご覧下さい。過った使用に起因した故障などに伴うアフターサービスは、保証期間の有無にかかわらず有償となります。また、送料はお客様負担となりますのでご了承下さい。

3：設置について

スピーカーは、発熱量の多いアンプの近くや、湿気や埃の多い場所、直射日光の当たる所などを避け、固いしっかりした床や台の上に設置してください。

※ LSシリーズ各モデルの低域ユニットには、磁力によるテレビ画面への影響を抑える防磁構設計が施されていますが、高域ユニットには防磁設計が施されていません。このため、スピーカーがCRTブラウン管式テレビに近接している場合、画面に色むらが生じる場合があります。また、内部回路素子がテレビから放射される高周波磁気に反応し、ノイズや歪みを発生する場合があります。このような場合には、スピーカーをテレビから少し離してご使用ください。

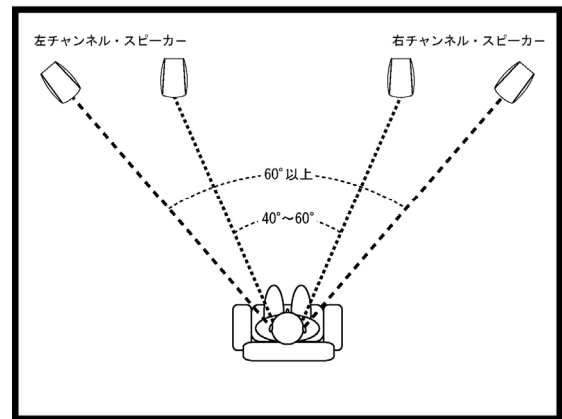
《 セットアップ 》

■ 2チャンネルステレオ再生用セットアップ

ステレオ効果を最良にするために、スピーカーはリスニング位置の左右前方に対称に配置してください。

- 左右のスピーカー間の距離は、左右のスピーカーとリスニング位置との位置関係から生まれる角度で決まります(右図参照)。左右のスピーカーの間隔が広い程、広がり感のある音場が得られますが、ボーカルなど中央定位の音像が弱まります。間隔が広過ぎる場合(約 60° 以上)は、スピーカーをやや内側、リスナー方向に向けることで、しっかりしたセンター定位を得ることができます。
- スピーカーの音像の中心は、高音用ホーンユニットの高さにあります。このホーン部の高さがリスニング位置における耳の高さに近い位置になるよう設置するのが基本となります。
- 設置場所の周りの環境は、低域の音質に大きく影響します。スピーカーを背面や左右の壁の近くに設置すると、低音が増強され豊かになりますが、近づけ過ぎると切れの無い鈍った低音になる場合があります。反対に、壁から離して設置すると低音の量感は減少しますが、すっきりした切れのある低音になります。さまざまな音楽ソースを演奏しながら、最適なポイントを見つけてください。

2チャンネル・ステレオシステム設置例



■ マルチチャンネル用セットアップ

LSシリーズ各モデルは、組み合わせによりマルチチャンネル用のシステム構成が可能です。

用途	組み合わせ例
メインスピーカー	LS80 または LS60
センタースピーカー	LS Center
サラウンドスピーカー	LS80 または LS60
推奨サブウーファー	L8400P

表の組み合わせ以外にも、他の JBL ホーン型スピーカーと組み合わせ、部屋の環境、設置場所の都合に合わせたマルチチャンネル・システムを構成する事が可能です。

設置の際は、組み合わせる AV アンプ等の説明書に従い、使用するマルチチャンネルフォーマットに合ったスピーカー配置を行ってください。

1：左右フロントスピーカーのセッティング

フロントメインチャンネルのセッティングの要領は基本的には2チャンネルステレオ使用時と同じですが、中央に位置する画面との一体感を高めるために、左右の距離を広げ過ぎないことが重要です。また、中央に設置されるモニター画面がスピーカーと干渉しないよう、スピーカー前面が画面より前になるよう設置してください。

2：センタースピーカーのセッティング

センタースピーカーは、画面となるテレビ、モニターなどの上または下の左右中央位置に設置します。

- テレビ上部に十分な平面部がある場合には、センタースピーカーをテレビの上に設置してください。
- テレビ上部に平坦なスペースが無い場合には、市販のスタンドなどを用い、センタースピーカーをテレビの下に設置します。この時、スピーカーはできるだけ画面に近い高さに設置してください。テレビラックのビデオ機器収納スペースなどに納めて使用することもできますが、振動によりラックが鳴くことの無いよう、必要に応じてゴムやフェルトなどをスピーカー底面部に挟んでください。また、背面の低音増強用ポート穴をふさがれないよう、周りに十分な空間を設けてください。

3：サラウンド用スピーカーのセッティング

LS80/LS60 をサラウンドスピーカーとして使用する場合には、リスニング位置後方に高さを揃えて設置してください。

4：システム設定

接続、設置が終了しましたら、ご使用になる AV アンプ等の説明に従いシステム設定を行ってください。LS シリーズ各機種には、次表の設定をお勧めします。

スピーカー	推奨スピーカー設定
LS80	ラージ、フルレンジまたはクロスオーバー・オフ
LS60	ラージ、フルレンジまたはクロスオーバー・オフ
LS Center	スモールまたはクロスオーバー・オン (80Hz 以上推奨)

5：レベル調整

各チャンネルのスピーカーから再生される再生音量は、それぞれのスピーカーの能率(出力音圧レベル)、アンプ出力の違いなどにより、チャンネル毎にすべて異なります。一体感のあるマルチチャンネル・システム構成のために、お手持ちのサラウンドプロセッサー、AV アンプの説明に従い、各チャンネルの音量レベルの調整を必ず行ってください。

《 スパイクについて 》

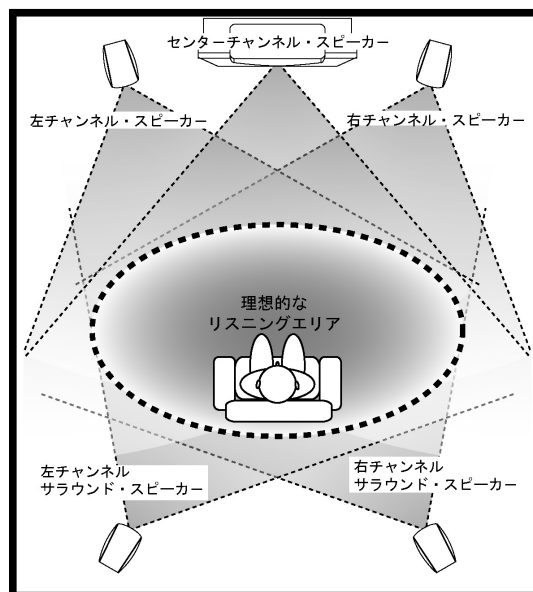
LS シリーズ各モデルには、床面との音響的干渉を最小化するため、底面にスパイクが装着されています。設置場所が決まりましたら、床面との間にガタが生じないようにスパイクの長さを調整してください。床面に傷を付ける恐れがある場合には、付属のスパイク受け皿をスパイクの下に敷いてください。



注意

スパイク先端には丸みを持たせてありますが、設置の際に床を傷付ける恐れがありますのでご注意ください。また、スパイクで足や手を挟まないようご注意ください。

マルチチャンネル・システム設置例



4： 接 続 に つ い て

各スピーカーの入力端子は、本体背面の下部にあり、赤い端子がプラス(+)、黒い端子がマイナス(-)に統一されています。良質なスピーカーケーブルを使用して、本機の入力端子と、使用するパワーアンプのスピーカー用出力端子とを接続してください。

LS80/LS60 に装備された 2 組の入力端子は、バイワイヤリング接続に対応します。以下の説明に従いそれぞれに合った接続方法を行ってください。

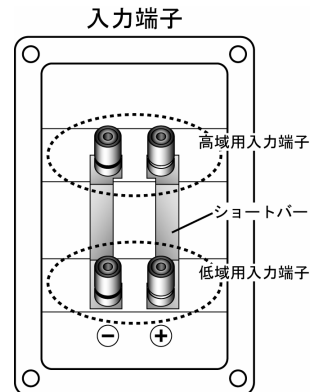
I. 1組のスピーカーケーブルによるシングルワイヤー接続

付属の金メッキ・ショートバーを取り付けたまま、上下どちらかの端子に接続します。

II. 2組のスピーカーケーブルを使用したバイワイヤー接続

付属の金メッキ・ショートバーを取り外し、高域用/低域用ケーブルをそれぞれの端子に接続します。

- 金メッキ・ショートバーを使用する際は、スリーブと導線がそれぞれ確実に端子に締め付けられていることをご確認ください。また、ケーブルの導線が他のショートバーに触れてショートしないよう、十分ご注意ください。
- 安全、確実に接続するため、ケーブル端末にはY型端子またはバナナプラグの使用をお勧めします。



5： 保 守

お手入れの際は、乾いた布で表面を掃くようにして埃を取り除いてください。汚れがひどい時は、濡らした布などで表面を拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどを含む揮発性の薬品で拭いたり、近くで殺虫剤などを散布したりしないでください。

【注意】

スピーカーのユニット表面に埃が着いた時は、柔らかく乾いた筆や刷毛などを利用して丁寧に埃を払ってください。濡れた雑巾などは絶対に使用しないでください。

6： 仕 様

機種名	LS80	LS60	LS Center
形式	3ウェイ・フロアタイプ・スピーカー	3ウェイ・フロアタイプ・スピーカー	3ウェイ・センター・スピーカー
使用ユニット	200mm 径ハーフコンコーダー×2 50mm 径チタンコンプレッションドライバー 19mm 径ホーリミットリングツイーター	165mm 径ハーフコンコーダー×2 50mm 径チタンコンプレッションドライバー 19mm 径ホーリミットリングツイーター	165mm 径ハーフコンコーダー×2 50mm 径チタンコンプレッションドライバー 19mm 径ホーリミットリングツイーター
周波数特性	35Hz ~ 40kHz	40Hz ~ 40kHz	50Hz ~ 40kHz
許容入力	200W	150W	150W
出力音圧レベル	90dB (2.83V/1m)	87dB (2.83V/1m)	88dB (2.83V/1m)
クロスオーバー周波数	2.5kHz, 8kHz	2.5kHz, 8kHz	2.5kHz, 9kHz
インピーダンス	6Ω	6Ω	6Ω
外形寸法(幅×高さ×奥行)	259×1,104×418mm	222×1,004×343mm	672×217×235mm
重量	35.6 kg	26.6kg	14.4kg